# 県と市町の施策・事業についてのアンケート結果

調査時期:平成23年10月 対象者:県政モニター352人

回答数:256人 (回収率72.7%)

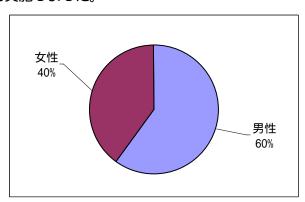
担当課:経営企画·協働推進室

調査目的:

県では、滋賀県行財政改革方針に基づき「県・市町の施策・事業のあり方についての 見直し」に取り組んでいるところです。県と市町がこれまで以上にそれぞれの力を発揮 し、住民サービスの向上を図っていくことが重要であり、現在、市町とともに事務の共 同化、二重行政の解消について検討を進めています。そこで、みなさんのご意見をいた だき、検討の際の参考とするためアンケートを実施しました。

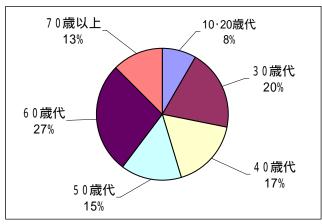
問1 あなたの性別を教えてください。

項	目	人数(人)	割合(%)
男性		153	6 0
女性		103	4 0
合計		2 5 6	100



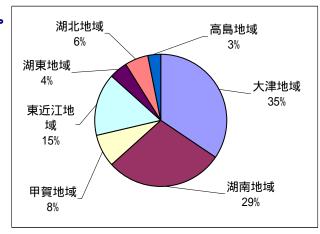
## 問2 あなたの年齢を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	2 1	8
30歳代	5 1	2 0
40歳代	4 4	1 7
50歳代	3 8	1 5
60歳代	7 0	2 7
70歳以上	3 2	1 3
合計	2 5 6	100



#### 問3 あなたの住まいの地域を教えてください。

1-10 minutes Environmental (1966)				
項目	人数(人)	割合(%)		
大津地域	8 8	3 5		
湖南地域	7 4	2 9		
甲賀地域	2 1	8		
東近江地域	3 9	1 5		
湖東地域	1 1	4		
湖北地域	1 5	6		
高島地域	8	3		
合計	256	100		



問4 県や市町が行う施策・事業の効率性や効果性の面で、日常生活において感じられていることについて、具体的な事例があれば記述してください。また、解決策などご提案がありましたら、あわせて記述してください。(抜粋)

#### 【図書館について】

- ・近隣市町の図書館が利用できず不便である。共同運営や身分証の提示対応など誰でも借りられるようにして欲しい。
- ・全県横断検索で検索した本を取り寄せできるようにして欲しい。

## 【施設利用申込み、各種申請手続きについて】

- ・パソコンから一括して施設の利用申込みや予約状況の確認、また各種申請手続きができるようにして欲しい。
- ・平日しか受付をしてもらえない施設や出向く必要があったり、一般のサラリーマンに は勝手が悪い。
- ・里山協定林道推進事業について、書類は市町に提出するが協議等は直接県と行わなければならず、双方の対応や役割が分かりづらかったので改善して欲しい。

#### 【建設工事の入札資格申請について】

・建設工事の入札資格申請について、自治体毎の窓口毎に出すのは不便であり、一本化できないか。

#### 【公営住宅について】

- ・市営住宅と県営住宅の公募状況を一括してHP等で把握できないか。
- ・県営住宅と市営住宅は一元化できるのではないか。

# 【道路の維持管理について】

- ・県道と市道の工事を連携すれば、通行規制や工事費などの効率化やコストの改善が図 れるのではないか。
- ・道路工事を電気、ガス、水道、下水等関係事業所が行う際に、掘削の重複や路装の悪 化につながらないよう、共同して計画的・効率的に取り組めないか。
- ・道路管理は管理者毎の問い合わせとなり不便なので、身近な市町で窓口を一本化できないか。

# 問5 その他、県と市町の施策や事業のあり方についてご意見がありましたらお聞かせください。(抜粋)

- ・県の窓口数を無理に維持している必要はなく、縮小すべきところは(国と同様に)ドンドン縮小して、市町村に施設を移譲したり、許認可事務を移管していくのは時代の流れと思える。
- ・県と市町の施策、事業のあり方も調整して無駄のないよう努めてほしいが、国と県と の施策、事業のあり方、調整の方がもっと重要と思う。地方分権をもっと進めてほし い。
- ・かなりのことが県と市町の間で協議がなされていると日頃から理解しているが、それ らのことをもっと情報公開できないか。
- ・県と市町が同じことをやっている事にならないよう、市町と県がある程度連携を持ってほしい。
- ・窓口が県なのか市町なのか分からないところがある。
- ・何事も一本化してやってもらいたい。無駄なお金を使わなくてすむのではないか。
- ・県と市町と比較した中で、より私たちから見て身近に感じるのは市町だと思う。県と 市町が同じような事業や取組を行うのではなく、県は市町の取組をバックからフォローしたり助言したりするサブ的な役割を担った方がお互いの関係性がクリアになると 考える。
- ・市民からの問題は、一応県の問題でも、市の担当者はよく聞いて取り次ぐようなことをすると、物事の解決スピードは断然速くなる。
- ・県や市町間のみならず、同じ自治体の中でも他部門との調整ができていない。